

**JAB**

2017 年 3 月 15 日

公益財団法人 日本適合性認定協会

報道関係者各位

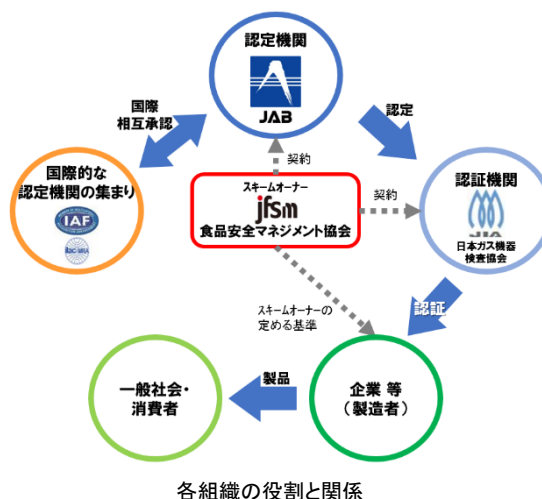
日本発の食品安全マネジメントシステム 世界に通用する食品を

◎日本語表記 ◎和食に適用しやすいガイドライン 等 企業が取り組みやすく

マネジメントシステムをはじめとした総合認定機関の公益財団法人日本適合性認定協会（略称：JAB、所在地：東京都品川区、理事長：飯塚悦功）は、日本発の食品安全マネジメントシステムの認定機関の認定を、2017 年 2 月 17 日に行いました。

今回 JAB が認定した認定機関は、マネジメントシステム等の審査認証事業などを行う一般財団法人日本ガス機器検査協会です。

日本ガス機器検査協会は、一般財団法人食品安全マネジメント協会（以下、JFSM）が、食品安全とその信頼性確保の取り組みを広く食品業界において推進するために構築・運営している食品安全マネジメントに関する規格「JFS-C」の認証を行っています。



「JFS-C」は、日本発の食品安全マネジメントシステムの規格です。国内の規制及び国際的なスキームと整合性が高く、日本の事業者に分かりやすく、和食とその素材にも適用しやすいガイドラインを用意しています。また、JFS は、中小規模の企業から大企業までの幅広い食品関係事業者が取り組むことができるように、段階的な仕組みを持つ食品安全マネジメントシステムです。

「JFS-C」の大きな特徴は日本語で書かれていることです。なじみやすい日本語で表記された規格は、日本の事業者にとって取り組みやすく、食品の安全性を高めることにつながります。JAB では本規格の認定機関になることで、世界に通用する食品を日本が発信できる機会を拡大できると考えています。

今回の認定を機に、「JFS-C」は食品製造業をはじめ、外食産業、小売業など多くの食品に関わる企業・団体が取得すると予想しています。

今回の認定に続き、現在 JAB では申請中の 6 つの認定機関の認定に向けて取り組んでいます。

日本適合性認定協会は、食品安全マネジメントシステム認定機関の認定を通じ、安全・安心な社会の確立に貢献してまいります。

【JAB 認定の「JFS-C」の認証機関について】

認 定 日: 2017 年 2 月 17 日
認定規格: JFS-C
組 織 名: 一般社団法人 日本ガス機器検査協会
所 在 地: 東京都港区赤坂 1-4-10 JIA ビル
代 表 者: 理事長 鈴木 善統
事業内容: 製品の安全性及びその他性能・品質に関する検査・認証事業
ガス事業法に基づくガス主任技術者試験の試験機関事業
特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律に基づく資格付与・講習事業
ガス関連業界制度に基づく設備等の施工に関する資格付与・講習事業
マネジメントシステム等の審査認証事業
事故及び災害防止に関する調査・研究事業
環境に関する認証・検証事業
環境調査事業及びそれに付随する建設工事の設計、施工の請負事業

【食品安全マネジメントシステム「JFS- C」について】

JFS-C は、一般財団法人食品安全マネジメント協会 (JFSM) が開発した日本発の食品安全マネジメントシステムの認証スキームです。組織が食品安全マネジメントシステムを実施していることを第三者によって確認できます。日本発の規格として、

- ・なじみやすい日本語で表記された規格
- ・段階的で取り組みやすい仕組み
- ・国内の規制及び国際的なスキームとの高い整合性
- ・現場からの改善提案を生かす仕組みを含んだ食品安全マネジメント
- ・和食とその素材に適用しやすいガイドラインを準備

といった特徴があります。

一般財団法人食品安全マネジメント協会 (JFSM) 組織概要

所在地: 東京都千代田区麹町 3 丁目 5 番 2 号 ビュレックス麹町
理事長: 西谷 徳治
事業内容: 食品安全、品質管理及び信頼の向上等に資するための
(1) 取組の標準化(規格、ガイドライン等の作成)
(2) 規格・認証スキーム運営
(3) 人材育成のための事業
(4) 調査研究並びに情報収集分析及び提供

